

2024年7月

三菱UFJ信託銀行株式会社

MUFG アセットマネジメントサステナブルインベストメントによる グローバルなサステナブルエンゲージメントの開始について

三菱UFJ信託銀行株式会社は、MUFGのアセットマネジメント会社各社とMUFGアセットマネジメント*（以下MUFGAM）を形成しています。そして、MUFGAMは、MUFGAMサステナブルインベストメント（以下、MUFGAM Su）として、パッシブ運用戦略のステュワードシップ活動を推進しています。今般、MUFGAM Suはこれまでの活動を一層強化するべく、2024年7月に海外投資先企業を対象としたグローバルなサステナブルエンゲージメントを開始いたします。

■背景

MUFGAM Suは、MUFGAM各社におけるパッシブ運用戦略のステュワードシップ活動強化を主たる目的として2023年4月に活動を開始しました。投資先企業が抱えるサステナビリティ課題の改善を促すことで、長期的なリスクの低減および機会の活用に結び付け、MUFGAM各社の顧客・受益者の中長期的な投資収益の最大化を行い、ステュワードシップ責任を果たすことを企図しています。

2023年7月には、MUFGAM Suが国内投資先企業に対するサステナブルエンゲージメントを開始し、豊富な運用経験をもつアナリストとサステナビリティ領域に関する専門人材であるリサーチオフィサーが協働しながらエンゲージメント活動を実践してまいりました。

足許のアセットクラスに占める外国証券の割合に鑑みると、国内投資先企業のみならず海外投資先企業が有するサステナビリティ課題の改善を促すことは、長期的なリスクの低減および機会の活用に繋がり、企業価値向上によるリスク・リターンの改善、ひいてはお客様の利益を生み出す極めて重要な取組みであると認識しています。

これまで、海外投資先企業に対するサステナブルエンゲージメントは外部パートナーとの協働体制を通じて実践してまいりましたが、今般 Mitsubishi UFJ Asset Management (UK) Ltd.でも、海外投資先企業に対するサステナブルエンゲージメントを担うことといたします。

グローバルなサステナブルエンゲージメントの開始にあたり、MUFGAM Suにてグローバルエンゲージメントポリシーを発行いたしました。本ポリシーの適用対象は日本を除くパッシブファンドに限定されております。ポリシーの詳細につきましては、https://www.tr.mufg.jp/mufgam-su/pdf/20240722_01.pdfをご参照ください。

なお、議決権行使業務はこれまでどおり各エンティティが独立して実施いたします。

* MUFGアセットマネジメントは三菱UFJフィナンシャル・グループのアセットマネジメント会社である三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJアセットマネジメント株式会社、三菱UFJ不動産投資顧問株式会社、Mitsubishi UFJ Asset Management (UK) Ltd.、三菱UFJオルタナティブインベストメンツ株式会社から形成されるブランド名です。

以上